

平成24年7月26日
国土交通省
佐伯河川国道事務所

記者発表資料

水生生物で番匠川の水質を調べてみよう！！

(平成24年度 番匠川水系水生生物調査の実施について)

《水生生物で川の環境を調べる》

河川環境に対する意識の向上、水質保全や河川愛護の必要性を認識してもらうために、番匠川流域の中学校の協力を得て、水生生物による水質調査を下記のとおり実施致します。

水生生物調査とは・・・河川にすんでいる生物の種類や数によって、河川の水質を調べる調査。
国土交通省と環境省では昭和59年度より小学生、中学生、高校生、一般の方の参加を得て調査を実施している。

記

学校名	実施予定日	参加予定人数	調査地点
佐伯市立鶴谷中学校	7月31日 10:00～	8名	常磐堰(番匠川)
佐伯市立佐伯南中学校	8月1日 10:00～	14名	青山河川公園(堅田川)
佐伯市立本匠中学校	8月7日 10:00～	11名	森下橋(番匠川)

※なお、天候や河川の状況により調査地点の変更や調査を中止する場合がありますので、下記の「問い合わせ先」までご確認ください。

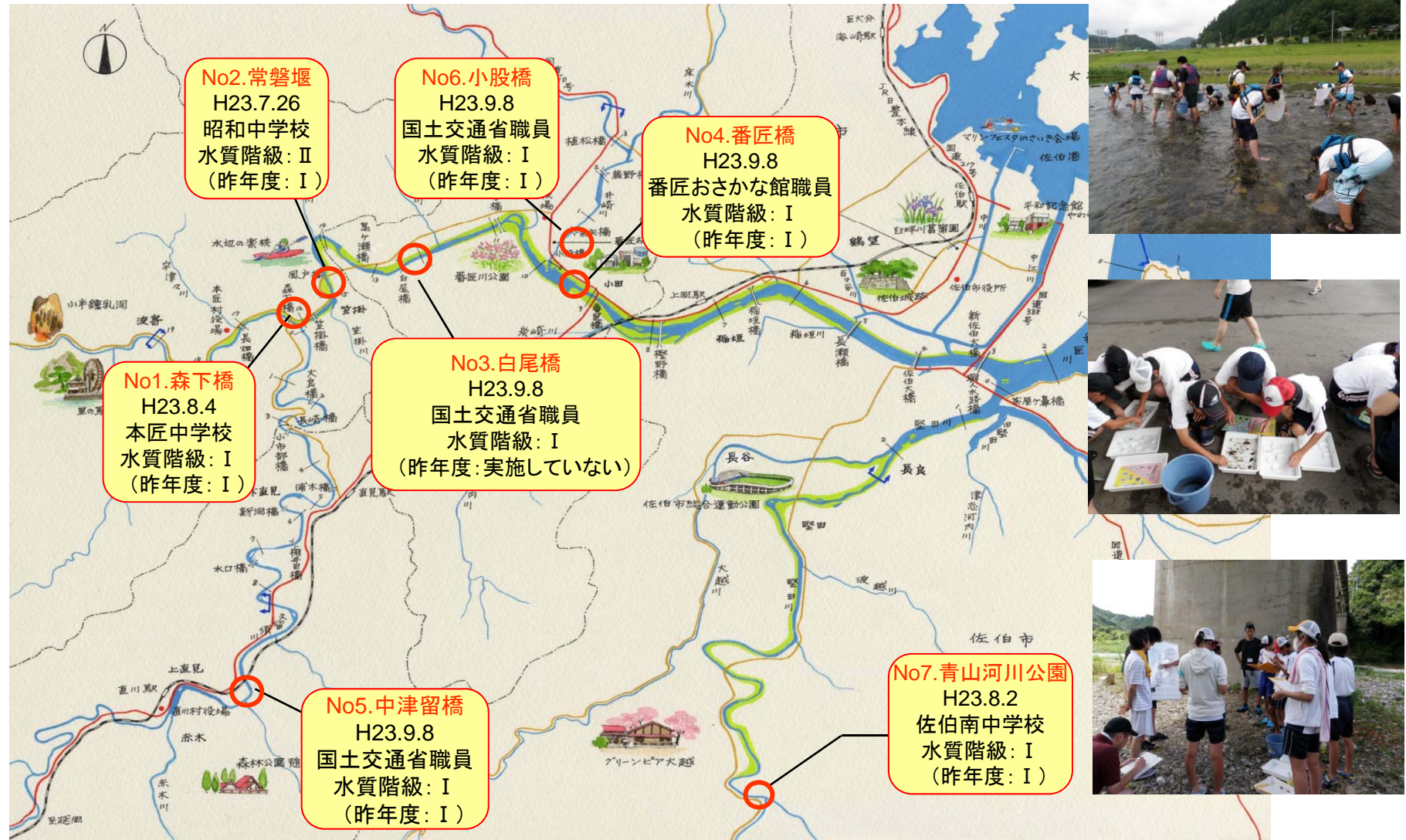
問い合わせ先

国土交通省佐伯河川国道事務所 TEL 0972-22-1880

調査第一課 : 課長 眞矢誠一郎
 : 専門員 徳富泰則

(参考)H23年度実施結果

「水生生物調査」地点別水質階級一覽



川の生きものを調べよう

水生生物による水質判定

I きれいな水

ナミウズムシ
石の表面にはりついていて、伸び縮みする
中・下流部には外来種がいることがある

ヒラタカゲロウ類
流れの速い石の表面にはりついている

カワゲラ類
体ががんじょうな感じがする
石の下やすき間にいる

サワガニ
体色は赤色、茶色、青白色のものがあるが、
同じ種類である

ヘビトンボ
流れの速い石の下にひそんでいて、
えものをおそう

ヨコエビ類
上流の石の下や水中に
たまった落葉の間にいる

ナガレトビケラ類
流れの速いところにいる

ヤマトビケラ類
流れの少しゆるやかなところの石面に多い

タニガワカゲロウ類
体はヒラタカゲロウ類に似ている
流れの速いところにいる

特徴:
つめは2本 (カゲロウは1本)
平たい体
尾は2本
耳状のとがった突起
また、体に模様があるのも外来種
頭は赤～茶色 (クロスジヘビトンボは黒)
扇状のえら (クロスジヘビトンボはなし)
棒状の突起
強力な大あご
急流の岩や石に吸盤ではりついている
集団をつくり、石が黒く見えることもある
最も後ろの足が、その前の足より長い
第1触角の1/2以上
最も後ろの足が、その前の足より長い
第1触角の1/2
最も後ろの足が、その前の足より短い
外来種
フロリダマミズヨコエビ

I, II 両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

II ややきれいな水

カワナ類
流れの少しゆるやかなところにいる
外来種のコモチカワツボキは数mmと小型

コオニヤンマ
流れが少しゆるやかなところにいる

ヒラタドROMシ類
石の表面にはりついている

ヒゲナガカワトビケラ類
流れの速い石の間に網をはってえさを集める
体色は茶～黒色

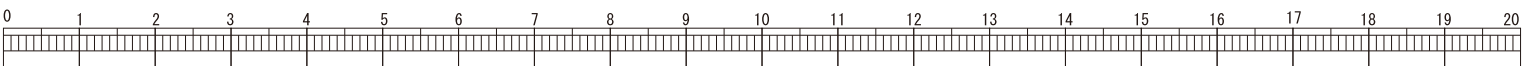
コガタシマトビケラ類
頭部の前縁に浅い凹みがある

ゲンジボタル
流れが少しゆるやかなところにいる
カワナをえさとする

オオシマトビケラ
流れが少し速いところにいる

特徴:
平たい触角
平たい体
平たい体
頭に広い平らな面がある
浅い凹み
ぜんきょう 前胸の模様が異なる
ヘイケボタル

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。



Ⅲ きたない水



ミズムシ

落葉のあるところではきれいな水にもいる



実物大

シマイシビル

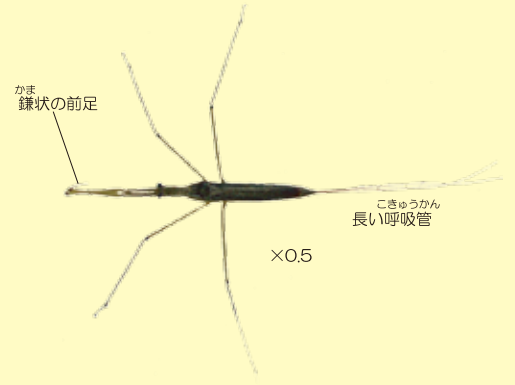
だてしまもよう
背中に縦縞模様がある
の伸びたり縮んだりする
尾の先に吸盤がある



実物大

タニシ類

流れのゆるやかなところにいる



ミズカマキリ

川では川岸の草の中などにいる

Ⅳ とてもきたない水



×2.5

エラミミズ

ひぶ
尾部にえらがある
流れのゆるやかなところにいる



実物大

左側→
×4

←右側
×4

サカマキガイ

まきがい
多くの巻貝と違い、左巻き
流れのゆるやかなところにいる



×5

ユスリカ類

ふくふく
腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある
は
瀬でみられる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い



×6

実物大

チョウバエ類

ひぶ
尾部、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある



×0.5

アメリカザリガニ

ばんざん
北アメリカ原産の外来種
流れのゆるやかなところにいる

汽水域(海水が混じっているところ)

Ⅱ ややきれいな水



実物大

実物大

かくちょう
大型個体は殻頂
が欠ける

実物大

外来種
タイワンシジミ*

実物大

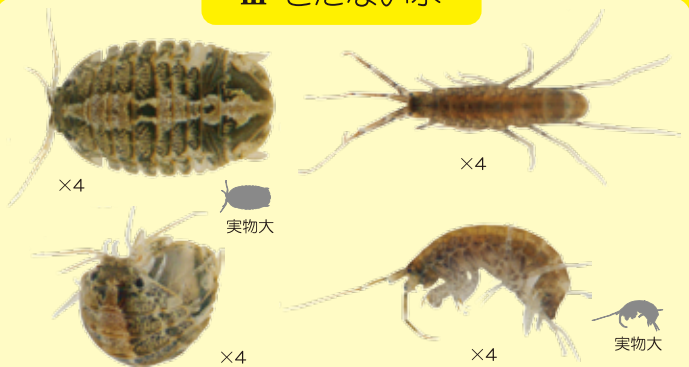
イシマキガイ

こがん
石や護岸にはりついている
たんすい
淡水域にいることもある

ヤマトシジミ

砂や泥の中にいる
たんすい
淡水域にはマシジミ*や外来種の
タイワンシジミ*がいる

Ⅲ きたない水



×4

×4

実物大

×4

×4

実物大

イソコップムシ類

石の下にいる
さわると丸くなる

ニホンドロソコエビ

泥の上や中にいる
たんすい
河川の上・中流部にも淡水性のヨコエビ類がいる

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。

